

イチオシ  
イベント

# 霧ヶ峰・白樺湖ゴールデンコース

木村佳司

霧ヶ峰ロゲイニング 2011 2011年7月3日(予定) 長野県諏訪市



白樺湖を見下ろす尾根。2009年の霧ヶ峰ロゲインの最東コントロール。2011年は白樺湖を越えた向こう側の尾根までがO-map化される。

最高にゴキゲンなフィールド。霧ヶ峰から白樺湖がいよいよO-mapで繋がる。

2011年7月3日予定 長野県諏訪市  
霧ヶ峰ロゲイニング 2011

## 最高のフィールドが地図1枚に

霧ヶ峰ロゲインを2008年から始めて2011年で4回目を迎える。毎年すこしずつ競技エリアを拡張してきたが、2011年は飛躍を迎える年になりそうだ。

ロゲイニング競技ではあるが、通行可能度が無いO-map仕様で行われてきた霧ヶ峰ロゲイン。2011年はO-mapの

範囲を飛躍的に広げることになった。これにより霧ヶ峰、八島湿原、車山、そして白樺湖という有名な観光地がまるまるすっぽり巨大なO-map1枚に含まれることになる。なだらかに波打つ草原で繋がるこれらのエリアに正確な地図が出現するのだ。



霧ヶ峰の名物「ニッコウキスゲ」の群生

## O-mapにこだわる

霧ヶ峰では競技はロゲイニングなのに、なぜ地図はO-mapにこだわるのか。その理由は二つある。

競技エリアは自然保護区である。参加者が誤った場所に踏み入ったりしないように、参加者に正確な情報を伝える必要がある。この地域は経年変化が激しく、既存の登山地図などの情報は

使用できない。常に競技直前の最新情報を地図に反映させる必要がある。

もうひとつは、イベント自体の母体は諏訪市スポーツ祭オリエンテーリングであること。やはりO-mapにはこだわりたい。



仲間といっしょに野と戦略を楽しむ  
(霧ヶ峰ロゲイン 2010)

## 5時間の部を新設予定

今の制限時間3時間の部に加えて、制限時間5時間の部を新設する予定である。5時間の部はペア以上での参加のみとする予定。今まで体力的な問題で3時間では稜線まで行けなかったグループでも、5時間あれば存分に霧ヶ峰を楽しめるイベントになりそうだ。

(木村佳司)



霧の中、標高1800mの高原を巡る。霧があるとどこまで進んでも同じ場所にいるような錯覚になる。(霧ヶ峰ロゲイン 2010)